

月刊	平成28年	173
	3	月号
発行	「お〜い」編集委員会	
	品川区西大井 4-1-8	
	大井第三地域センター内 ☎ 3773-2000	

町会めぐり 「新春作品展」 西大井四丁目町会

毎年恒例の新春作品展が2月6日(土)～7日(日)に行われました。西大井四丁目町会会館内に展示された作品は、子どもたちや高齢者を中心にした発表と鑑賞の場となっています。

幼稚園児から小中学生、 寿を迎えたベテランまで約70人の方々が、書・絵画・写真・手芸・工芸・生け花・絵手紙・折り紙・染め物等の力作、名(迷)作を出展されました。

また2日間で120名を超える来場者があり地域の皆様の交流、懇親の場にもなっていました。親子で鑑賞された方は、「毎年子どもと出品しています。他の作品を見るのも楽しみです。」と話してくださいました。

来場者の方々には、あたたかいお茶とお菓子でゆっくり語らいの場も設けられており、心も体もホットな気分楽しんでいました。(熊田 記)

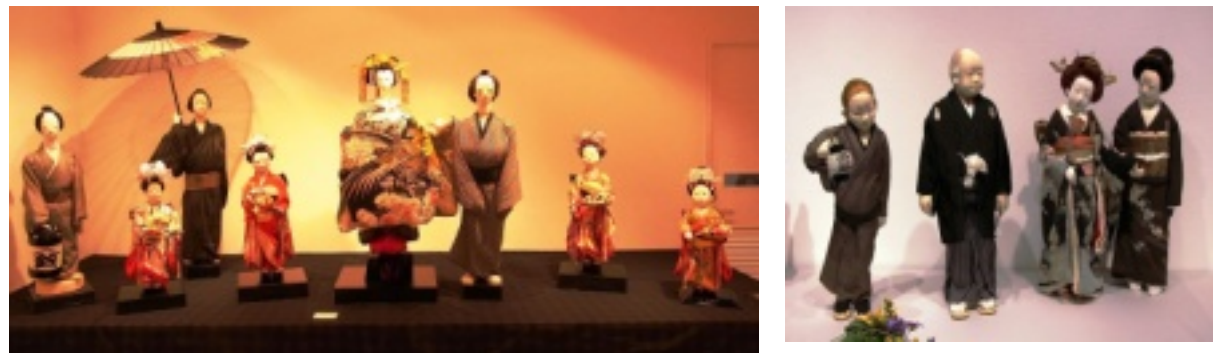


町会めぐり 世界を駆ける“日本人形作家”紹介 出石町会

亀島 利子さんの作る日本人形が最近、海外から高い評価を受けています。亀島さんの作品には、一般の日本人形とも違った一種独特な趣があります。

亀島さんはご主人の仕事の関係からヨーロッパ、アメリカに長く住んでいました。その折、日本文化紹介の一助になればとの思いから日本人形作りをはじめました。もともと絵画や日本舞踊を習っていたこともあり、迷うことなく人形作りに着手することが出来ました。知人の勧めもあり昨年4月にドイツで開かれた人形展に初めて出展しました。西洋人形がたくさん並ぶ中で、来展者に日本人形の素晴らしさを大いにアピールすることが出来ました。その後、作品に対する評価が徐々に高まり海外から出展依頼が来るようになりました。今年は4月にドイツ、12月にロシアで人形展が計画されています。

これからの亀島さんの活躍から目を離せません。(平野 記)



こどもアートフェスタ「こどもおんがくかい」

1月17日(日)にきゅりあん大ホールで行われた『こどもアートフェスタ「こどもおんがくかい」』に伊藤幼稚園の年長児が参加しました。「こどもおんがくかい」は、地域ごとに様々な交流を通してかかわりをもってきた品川区の保育園・幼稚園の年長児たちが一緒に歌を歌う機会です。今年で8回目の開催となります。

同じ地域の保育園の年長児と一緒に4曲の歌を披露しました。大きなホールの舞台上立つと、たくさんのライトを浴び緊張してドキドキしたようです。と同時に、たくさんのお客さんの前で歌う嬉しさや交流してきた保育園のお友達とみんなで声を合わせて歌う楽しさを感じたようでした。「声が響いて素敵だった」「お母さんたちもにこにこ顔で嬉しくなった」など、終わるとほっとしたのも合わさって「楽しかった～！」と満面の笑みを見せてくれていた子どもたちでした。



子どもたちはたくさんの可能性を秘めていますから、このような機会を通して、みんなで一つのことをやり遂げる楽しさを感じ、豊かな感性が育まれていくことを願っています。

さて、伊藤幼稚園の年長児たちも4月には期待に胸を膨らませ、それぞれの小学校へ進学します。2年間共に過ごしてきた友達と違う小学校へ行くことで不安を感じているお子さんもいるでしょう。でも、幼保の交流を通して大井西地区の中でお友達もたくさんできました。たくさんの思い出を胸に小学校という新しい世界に向かって羽ばたいていってもらいたいと願っています。地域の皆様には、今後とも地域の子どもたちを温かく見守ってくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

(伊藤幼稚園長 河野由紀子 記)

《幼稚園・保育園の交流の様子》

